

# 一般質問

## 若者の雇用機会増大策と消防団への支援について



水田 善昭議員

**問** 高齢化

社会を迎える中で若者の定住を促進していく為には働く場の確保や郷土教育による地元への愛着心の育成が大切だ。市民参加型で新産業を創造する

る学習や郷土の誇れる文化財の学習など、発達段階に応じて、ふるさとのことや生き方について考えるように取り組んでいます。

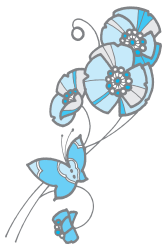
**答** 産業経済部長

就労機会の確保策として、観光産業の振興で経済の活性化を図り、ひいては雇用機会の拡大を図るため、県の経済振興特区の指定を受けるべく進めます。

**答** 消防長

団員確保は、区長会等で理解を求め協力を呼びかけていきます。既に掲載した消防ポンプ操法大会の成績のみならず団活動についても積極的に広報します。充実強化のため整備等の整備も支援していきます。

**答** 教育長  
「地域に根ざした教育」として、地域の自然、文化、産業、生活を教材に、自然と環境・生活を考え



## 教育問題全般について



石田 哲議員

を問う。

第三に、学校教育の在り方についての教育指針を策定し高島独自の展開を望む。

第四に社会教育について、地元での生活基盤を作るため「産・官・学」共同の専門学校の誘致や自然環境に配慮した多方面の社会教育体制の充実を望む。

**答** 教育長

**問** 合併する事によって最も効果が期待できる施策に教育問題がある。今日の社会状況を見ていると日本独自の家族構成と秩序ある家庭教育が崩壊しつつあり、今ここで再度高島市の教育指針の策定と、夢多い青少年育成の為に施策を問う。

第一に教育委員会で審議された「教育指針」の審議内容の公開を求める。  
第二に、幼児教育の大切さを認識し「高島の幼児教育」の方向性を

基本方針は、3月の教育委員会で討議され、幼児教育と子育て、家庭教育の充実、不登校への対応等の意見が出されました。乳幼児教育や子育てと同様に「学校教育」や「社会教育」との一体感が重要で、特に今般健康福祉との連携が重要であることが討論されました。子育ての問題は、一つに家庭や地域に子供を育てる厳しさが消えうせる傾向にあることなど大人育てが重要な課題であると考

学校教育では体験活動の充実や心の教育を推進し豊かな心を育むことを求めています。社会教育について議員ご指摘のとおり大変重要な課題であると認識し、子供の興味や関心に応じた体験活動の場を設け環境整備に努めます。

